

令和5年度 第3回理事会 議事録(案)

- 1 招集日時 令和5年9月26日(火) 14:00～
2 開催日時 令和5年9月26日(火) 14:00～
3 開催場所 天童ホテル
4 出席役員 理事 植木 哲也 鈴木 貴志 加藤 裕之 冨田 耕一 國井 徹
佐藤 直仁 佐藤 譲 武田江身子 伊藤 久美 白田 美香
田中 静佳 石塚 毅彦 石井 敦 金子 章江 椎名 倫恵
小林 喬 大森 洋子 渡部 由紀
監事 小川 一弥 菊地 功祐 外山 士郎
(総理事数 21名、監事数 3名)
議長 植木 哲也
書記 白田 美香 伊藤 久美

5 議事

本理事会は、理事21名のうち18名が出席であり、定款第33条に基づき理事会における議決が成立することが確認されたのち、議事に入った。

○ 報告

1. 会長報告／日臨技・北日本支部

9/23 日臨技理事会に植木会長参加

- ・ 学生実習を受け入れる施設に最低1名の配置必要のある臨地実習指導者、現在県内で5名が取得。県内受け入れ施設(山形大学、県中、日本海総合、荘内、置賜等)順調に取得している。
- ・ 検体採取講習会 山形県 75.5% ・ タスクシフト講習会 山形県 3回 161名終了 25%
- ・ 2024年度全国学会 金沢 5/11・12 ・ 2025年度全国学会 鳥取 (会場は大阪)
- ・ 2026年度全国学会は国際学会との共催 日臨技本体(業務執行理事等)が担当する予定。
- ・ 2027年度 76回北日本学会支部が担当開催 (会場は幕張メッセ、2県共催可能かどうか日臨技に確認中)

- ・ 政策渉外関連事項(診療報酬改定等)における現状調査の依頼などを日臨技から直接依頼する施設の提出を求められている

500床以上、200～500床、100～200床、100床未満 病床数ごとに4施設を選定、令和5年から2年間調査依頼、施設選定はこれから選考 - 県中、済生、協立、白鷹町立の4施設に依頼する

12/4・5 福島市 北日本学会開催

- ・ 山形県からは3演題エントリー ・ 一般参加に加えランチョンセミナーへの事前申し込みの要請あり
- ・ 日臨技の肝いり事業として未来構想ワーキンググループ事業 立ち上げた
- ・ 日臨技ホームページ9/15からリニューアル
- ・ 9/30 山形県臨床工学士30周年記念式典 植木会長出席

2. 各地区(村山／庄内・最上／置賜)

村山：地区研修会準備中 役員から企画を募集し、zoomと録画で配信予定。

庄内・最上：6月 第1回地区研修会開催 第42回山形県医学検査学会の準備中

置賜：第2回の研修会を来年行う予定。山臨技の役員推薦委員に渡部寿賀子さん(小国町立病

院) 小林愛さん(舟山病院)を選考した。

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務: 法務局の手続き終了、会計部長より各理事に印鑑証明書代金立替の支払いあり。

会計: 各地区での研修会での講師への支払い源泉徴収が終了した。

学術: 北日本学会より座長依頼が6名あり。

臨床検査総合部門と生理機能検査部門の研修会が終了。来週、輸血細胞治療部門研修会微生物部門研修会が開催される。

第42回山形県医学検査学会に24演題 タイムスケジュールを組み、座長の選出を行なった。

コロナ禍を経て、北日本支部研修会現地開催で人が集まらない現象が起きている。

予算の組みなおしも

企画: 検査と健康展 11/18(土) エスパル山形 開催する。初めての場所での試みです。村山地区役員のご協力もよろしくお願いいたします。

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育: 今年度は生涯教育として8の研修会が登録されている。6の研修会が終了9/9に行われた生理機能部門研修会では対面式で62名の参加者あり。

精度管理・データ標準化: 7月に令和5年度山臨技サーベイ実施。8月に精度管理報告書を「山形医学検査」編集委員長に提出。施設別報告書をJAMTQC9月中にまとめ、部門長のコメントを10月中に公開予定。

精度管理報告会 12/10(日) ビックウイング大会議室 9:00~16:00

「山形医学検査」編集: 「山形医学検査」NO2を8/31に発行。精度管理報告と第42回山形県医学検査学会の合併号を10/10に校了、14日に発行する。

ホームページ: 各部門研修会の案内、各施設求人案内をHPに掲載した。

5. その他

○議題

1. 第42回山形県医学検査学会について

- ・第42回山形県医学検査学会 10/28(土) 東京第一ホテル鶴岡
- ・24演題が集まり、座長も決定した。9/25現在153名の参加者あり、情報交換会29名。
- ・教育講演「パニック値について」岩手医科大学医学部 諏訪部章教授
- ・ランチョンセミナー3演題2会場 4社の展示ブースあり。
- ・実務委員の日当を一律(4000円)にする。
- ・8:30に集合予定。前泊希望3名。9/29まで締め切り延長する。
- ・学術部長より学会賞・若人奨励賞の選考方法の説明あり、理事会承認を経て精度管理報告会の折に表彰。

2. 山臨技慶弔規程の改定について

- ・植木会長からの提案で、昨今の異常気象多発状況をふまえ、会員への被災時見舞金を見直すことを業務執行理事会にて検討した。資料参照。
- ・山臨技は翌年の会費免除と10,000円の見舞金とする案が提示され、承認された。
(日臨技は見舞金なし)

3. その他

山臨技ホームページへの定款・規程の掲載について(前回からの持ち越し)

- ・定款・規定をホームページで閲覧出来るようにする。

- ・一般の方には金額を抜いたものを掲載する。細則は抜く。
- ・パスワードの必要性・・・定期総会后毎年1回全会員にメールで周知する。

山臨技事務局について

- ・本人より退職の意向あり。早急に後任必要だが白紙状態。多岐にわたる仕事の整理も必要か？
庶務部長中心に実働の把握を。会計は井上公認会計士と山臨技が提携する予定。
- ・事務所の2階の部屋が使えていない現状のため、早急に解約する。承認された。

○連絡事項

- ・来年度 日臨技会長選挙が行われる。北日本支部としての方向性は示す。
 - ・地域ニューリーダー育成研修会の受講申請及び推薦依頼
山形県令和4年度該当なし、令和5年度推薦あれば、自薦も可
-
- ・次回理事会（令和5年度 第4回） 令和 年 月
11月後半（精度管理報告会の前）WEB の予定